



広報

こしがわ

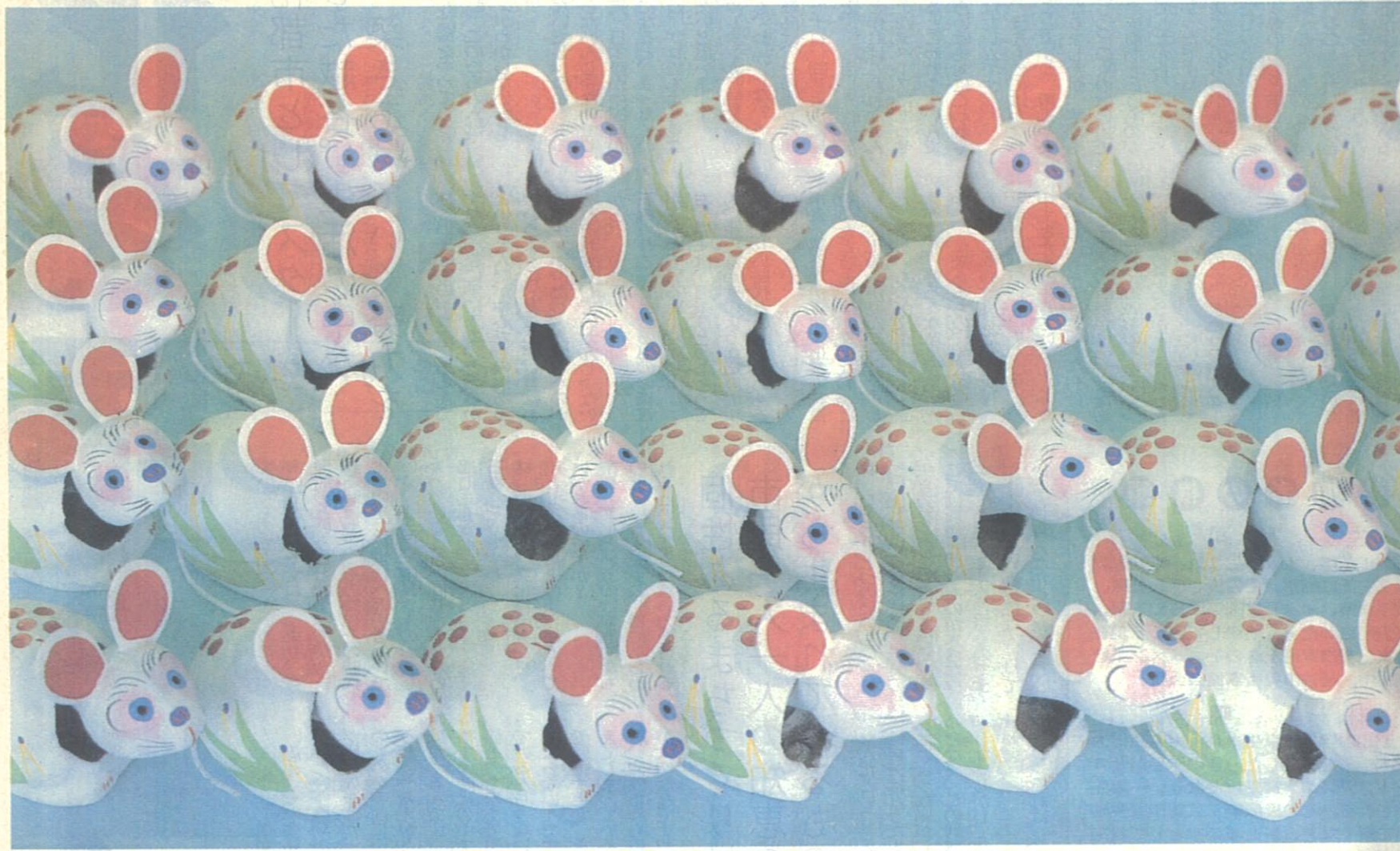
1月1日

昭和59年(1984) No.704

編集

越谷市役所企画部広報広聴課

1日・15日の
毎月2回発行



福をもたらす ねずみ張り子

十二支の筆頭に数えられるねずみは、古くは鳥羽僧正描く「鳥獣戯画卷」にも登場しています。繁殖が盛んなことから、豊穰(ほうじょう)多産のシンボルとして、また吉祥(きっしょう)をもたらす大黒天の使者として、昔から親しまれている動物です。ねずみが福をもたらすという民話も多く残されており、それほど私たちに身近な動物といえるでしょう。(写真はねずみ張り子)

市民憲章

一、教養を豊かにし、人間性あふれる文化のまちをつくらします

二、人と人とのふれあいを大切にしましう

三、伝統を守り、香りの高い文化を育てましよう

四、きまわりを守り、信じあひ心豊かな明るいまちをつくらします

(実践項目)
いつも笑顔であいさつしましょう

人に迷惑をかけるないようにしましう

一、自然を愛し、お互いに助けあひ、きれいなまちをつくらします

(実践項目)
お年寄りを大切に心豊かな子供を育てましよう

きれいな川、美しい花や緑を育てましよう

一、健康で楽しく動き、明るいスポーツのまちをつくらします

(実践項目)
仕事を誇りと喜びをもちましよう

すすんでスポーツに親しみ、心身を鍛えましよう

一、流れ 幾すし 波おとし
空へ舞い立つしりとりはと
歌おう 望みを よろこびを
水と みどりと 太陽の
わが市 わが町 越谷よ
花のいのちに 飾られて
愛が かおるよ 人の輪に
生きる日 励む日 夢みる日
共に 根を張り 幸を生む
わが市 わが町 越谷よ
三、昇る朝日の ほほえみは
今日と 明日を むすぶ虹
ひかりを集めて さわやかに
老いも 若きも 肩を組む
わが市 わが町 越谷よ

市の歌

作詩 椎木一男
補作 宮沢章二
作曲 奥村一

*おことわり——本号は1月15日号と合併号となりますので、1月15日号は休刊します

市民文化を語る

昨年の11月3日に、「文化都市」を宣

言した越谷市。彫刻家の左欣司さん、漆芸家の林暁さん、バイオリニストの石橋敦子さん。それぞれの分野で活躍している3人に、島村市長をまじえて、市民文化について語っていただきました。

石橋敦子さん



左 欣司さん



島村市長

文化都市としてスタートした越谷。生活の中から、築きあげていく努力を

市長 林さんは漆をやったつしやるんですね。このごろの人は、漆とウレタンがわからないんじゃないですか。

林 わかりません。昔の人もわからないんじゃないでしょうか。(笑) 日本産か中国産かというところになると、まったくわかりません。プロでもよく見ないとわからないと思います。

市長 漆かウレタンか、同じものを出されても、わからないですね。最近の商品は、そのような傾向があるんですね。同じように見ればいい。

林 ちゃんと作ればこれはないんです。それを商業ベースにあわせて大量に作ることをわすれちゃいけない。ほんのりは絶対にこれやらないものではないんです。

左 やはり、ほんものにはかなわないということですね。最近の方はずいぶんなりましたが、彫刻も乾漆(かんじつ)のものはいいですが、昔は合成樹脂というものがありませんでした。漆を使っ

たものが多かったですね。石橋 生活様式そのものが違ってきているのですね。

市長 日本独自のものを申しますが、肌で体験するということが少なくなっていることはいかたかと思えます。親から子へというように伝えることが少なくなっている

文化都市としてスタートした越谷。生活の中

から、築きあげていく努力を

林 いまはものが豊富にあるんですね。手軽に手に入る。どちらかというと人間が中心のものがあるというように。ところが、昔はものが少なかったし、人間ものがそれぞれ独立していたんじゃないかと。

石橋 ひとひとつのものの価値が下がっている。左 いまは、建築ひとつをとっても、またあわせのような造りですね。忙しい時代ということもあるのですね。

市長 越谷市が昨年文化都市宣言をしたときも、何が文化なのかという文化論争が盛んにされました。新しいものが文化、芸術・芸術が文化、いろんな意見があった中で、伝統あるもの、先人の残したものに改善改良しながら次代へと引き継いでいく、そんな流れの中で私たちは生きていくんじゃないかということになったわけですね。そこでの断絶があつてはならないんだ。古いものを捨てていいものだろうか、反省したわけなんですね。一〇〇年後にも残せるものを、というのがスタートだったのですね。

左 文化都市宣言の記念式典に、私も参加させていただいたのですが、その前に辞書で文化についてどのように説明しているか調べてみたんです。そこには、「自然を対象に、有形無形のものを作成し

ていくものである」ということが書いてあるんですね。つまり、有形無形ということはずべてが含まれるわけですね。その時代その時代のもの、次の世代へと引き継いでいく。まさに、市長さんのおっしゃっていることと同じなのだなと感じましたね。

人ものいるんですが、違うんじゃないかと。ものを見なければ満足しないという風潮があるというお話が出ていますが、その通りで、先

市長さん、文化都市宣言を、市としては今後どのように進めていかれるのですか？

市長 文化というのは観念的なものだと思うんですね。形にあらわれるというような言い方をされる

林 ひとひとつのいいものを見つけていく目を持つ、自分の生き方をそのようにしていく。そこでは教育というものが大きなウエイトを占めてくると思うんですね。いまの高校生なんか見ると、みんながこうだからどう

個性あるまちづくりは市民一人一人の知恵の中から生まれてくるものです

林 ひとひとつのいいものを見つけていく目を持つ、自分の生き方をそのようにしていく。そこでは教育というものが大きなウエイトを占めてくると思うんですね。いまの高校生なんか見ると、みんながこうだからどう

なんだという考えですね。それでは自分はどうなんだというものがなく、みんながこうだからどうという感じにならないんですね。市長 それは、全国的に言えます

ね。芸術といわれるものには、一品一物はないというところがよく言われます。石橋さん、音楽でもそうでしょう。演奏会、演奏会です。

市長 心をこめた芸術作品には二物がないというように、私たちの生活にも二物がないと思いませんか。きのうのことはきょうのことは違いますが、水は水で分るが、ちがえなければ、ちゃんと同じものがあつたら、たとえば、同じ設計図でいくつもものを作ってしまうのではなく、ひとつひとつ心をこめて作るということが必要じゃないでしょうか。道路、公園、橋も学校もあらゆるものについて、それしかないというものがあつたら、みんなが知恵をこめてつくっていく。画一的なものを作るのではなくて。

左 お医者さんが患者を診断するのと同じ技術、船を操縦する航海士も技術、そのひとつひとつが文化につながっているんですね。とくに芸術の場合は、同じものを再び作らないわけですね。その一つひとつにそれなりに創作していか

石橋 バイオリンのレッスンなんかにしても、私が教える側にまわった場合、できるだけの子どもを持つていくのを引きよめるべきではないかと思つていて、技術的に同じひきき方を

林 木を植えるというのはいいことですね。生活していく中で、おひががあるんです。空気が変わってきます。人間がそこで暮らしていくためには、いっぱい木があつてほしいですね。

市長 越谷も昔から木はたくさんありました。田んぼのあぜ道つたいにハンの木が生えていたり。

石橋 そんな風景が、前にはたくさん見られましたね。

市長 雑木林もあつたんですね。いまではその面影がなくなりましたが。

左 昔の人は、いろいろと考えて木を育ててきたんですね。

市長 屋敷林などは残っているものの、あくまで個人の財産ですから、市民共有の財産として木を育てていくつもりでおります。生活の中での緑化ですね。

とらうのではなくて、ピアノにしてもバイオリンにしても、みなさん四歳ぐらいから始めて、小学校の三、四年生ぐらいになったときに、こんどは熱の方が忙しいというのでやめてしまふんです。なぜその先も、自分でひく楽しみを覚えたのにと思つてしまいます。一〇年かけて覚えたものは、一年やそこらでは覚えきれない、大切なものを身につけていくことなのだと。その先が大切なのに。

林 それは個人の意思にかかわると同時に、そこに住んでいる人の意思にもかかわってくるでしょうね。自分たちが何をしたいかというように。文化都市宣言をしたからには向上しようとする力がかつたら、それならいいんじゃないかと思つて、そのためには時間もかかりました。いろんなことをしていかなければ。

市長 いまのような生活をしていけば、何百年後かにかえったとき、歴史の空白ができてしまつてはいないかというおそれがあります。何も残していけないんじゃないかというように。まちもひとつの作品ですよ。

林 木を植えるというのはいいことですね。生活していく中で、おひががあるんです。空気が変わってきます。人間がそこで暮らしていくためには、いっぱい木があつてほしいですね。

市長 越谷も昔から木はたくさんありました。田んぼのあぜ道つたいにハンの木が生えていたり。

石橋 そんな風景が、前にはたくさん見られましたね。

市長 雑木林もあつたんですね。いまではその面影がなくなりましたが。

左 昔の人は、いろいろと考えて木を育ててきたんですね。

市長 屋敷林などは残っているものの、あくまで個人の財産ですから、市民共有の財産として木を育てていくつもりでおります。生活の中での緑化ですね。

とらうのではなくて、ピアノにしてもバイオリンにしても、みなさん四歳ぐらいから始めて、小学校の三、四年生ぐらいになったときに、こんどは熱の方が忙しいというのでやめてしまふんです。なぜその先も、自分でひく楽しみを覚えたのにと思つてしまいます。一〇年かけて覚えたものは、一年やそこらでは覚えきれない、大切なものを身につけていくことなのだと。その先が大切なのに。

林 それは個人の意思にかかわると同時に、そこに住んでいる人の意思にもかかわってくるでしょうね。自分たちが何をしたいかというように。文化都市宣言をしたからには向上しようとする力がかつたら、それならいいんじゃないかと思つて、そのためには時間もかかりました。いろんなことをしていかなければ。

市長 いまのような生活をしていけば、何百年後かにかえったとき、歴史の空白ができてしまつてはいないかというおそれがあります。何も残していけないんじゃないかというように。まちもひとつの作品ですよ。

林 木を植えるというのはいいことですね。生活していく中で、おひががあるんです。空気が変わってきます。人間がそこで暮らしていくためには、いっぱい木があつてほしいですね。

市長 越谷も昔から木はたくさんありました。田んぼのあぜ道つたいにハンの木が生えていたり。

参加者の横顔

左 欣司さん

大正7年、大阪市生まれ。彫刻家朝倉文夫氏に師事。その後、文展、日展、太平洋展、イタリア国際展等に入選、多方面にわたって活躍している。現在は文化都市宣言記念のモニュメントを制作中。越谷市美術家協会会長。

林 暁さん

昭和29年、東京生まれ。東京芸術大学大学院を卒業したときの作品がサロン・ド・ブランタン賞受賞となり、一躍注目される。その後伝統工芸新作展奨励賞に輝くなど、新進漆芸家として将来を嘱望されている。

石橋 敦子さん

昭和30年、東京生まれ。桐朋大学卒業後、ジュアール・音楽四重奏団のメンバーとして、幅広い演奏活動をしている。昨年12月16日には、東京平河町都市センターホールでの「第九」の演奏会に参加。ソリストとしても活躍中。

島村 市長

昭和11年、越谷市生まれ。早大理工卒。52年11月越谷市長就任以来2期目。都市における環境デザイナーとしても広く知られ、内外のシンポジウムに参加。公共空間への幅広い知識と都市づくりの発想が注目されている。



越谷市長 烏村 博

新年おめでとうございます。市民のみなさまにおかれましては、ご家族そろって健康やかな新春を迎えられたことでしょう。

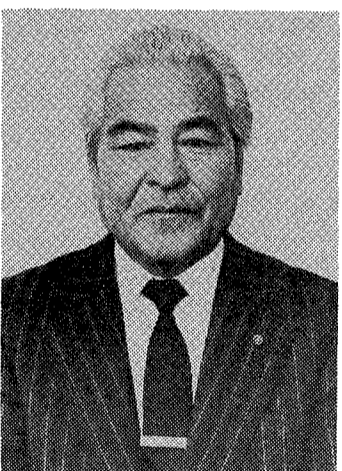
一年の計は元日にあり、と申しますが、昨年11月3日に文化都市としてスタートした越谷市は、古い伝統を踏まえながらも、そこに市民のみなさまの新たな息吹の感じられるまちづくりをすすめていく所存であります。また、「水と

二十一世紀をめざして

緑と太陽に恵まれた、ふれあいと活力のある文化都市」をめざして策定中の第二次総合振興計画も、いよいよ最終的な詰め段階を迎えるに至っています。

私たちが日常生活における文化、すなわち生活文化の内容や様式は、衣・食・住のどの面をと

* 新年のごあいさつ *



越谷市議会議員 浅見 真哉

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。旧年中、市議会に寄せられました皆さまのご理解とご支援に對しまして深く感謝を申し上げます。

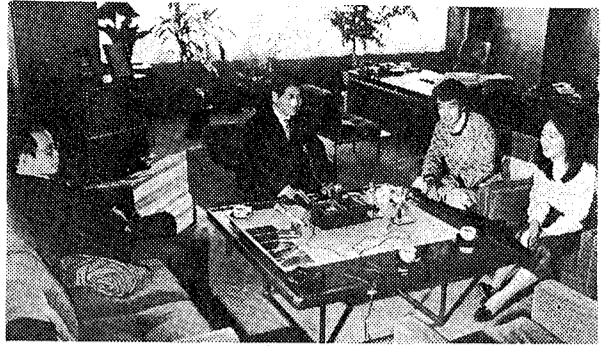
昨年任期満了による改選が、四人の定数削減のうえ統一地方選挙の中で行われ、皆さまのご支持を得て、地域社会の振興に努めてまいりました。

明るいまちづくりを

政改革に關しての地方自治体への影響の反面、行政需要の拡大と多様化傾向であります。

量から質の時代といわれている今日、今後の都市づくりは文化の視座に立ち、都市機能の水準をさらに高めていかなければなりません。

林 暁さん



文化都市としての独自性を広範囲にとらえたまちづくりに期待します。……左さんひとつひとつのいいものを見る目を持つ、そんな姿勢を大切にしたら。……林さん与えられたものではなく、自分たちで何かを創っていく努力が必要。……石橋さんあらゆるものについて、市民一人一人が知恵を出しあう機会をもっと。……市長

みんながプランナーになって、越谷ならではのまちの雰囲気づくりをして

市長「ものを見分ける目、そんなものがなくなってきたらいいような感じがするのですが、固有の生活というものは必要なんですかね。ものを見分ける目、判断する目という点ではどうでしょうか？」

市長「首座になり、絵になりというふうなまちですね。みなさんの創作活動の対象になるようなまちには必ずできるようなところがあると思います。」

市長「はい、ここにこれがあり、あそこにはあれがあるというふうなまちですね。市民一人一人がプランナーというように。」

文化都市宣言

清らかな川の流れと豊かな緑、青い空。昔から水郷こしがやとして親しまれてきたわたしたちの郷土は、先人たちが遺(のこ)してくれたかけがえのないふるさとである。

越谷市は昨年11月3日、市制施行25周年を記念して「文化都市」を宣言しました

いすね。市長 飛び石つたに歩く歩道、芝生の道、いろんな考え方があると思っています。電柱をできるだけ少なくして、明るく空間にするとか。

地方卸売市場がオープン

流通業務団地に建設のすめられていた越谷総合食品地方卸売市場が3月21日にオープンします。青果物はもちろんのこと、充実した関連商品の卸売も行われますので、県東部の食料品の流通拠点となることとす。

県東部の食料品の流通拠点に

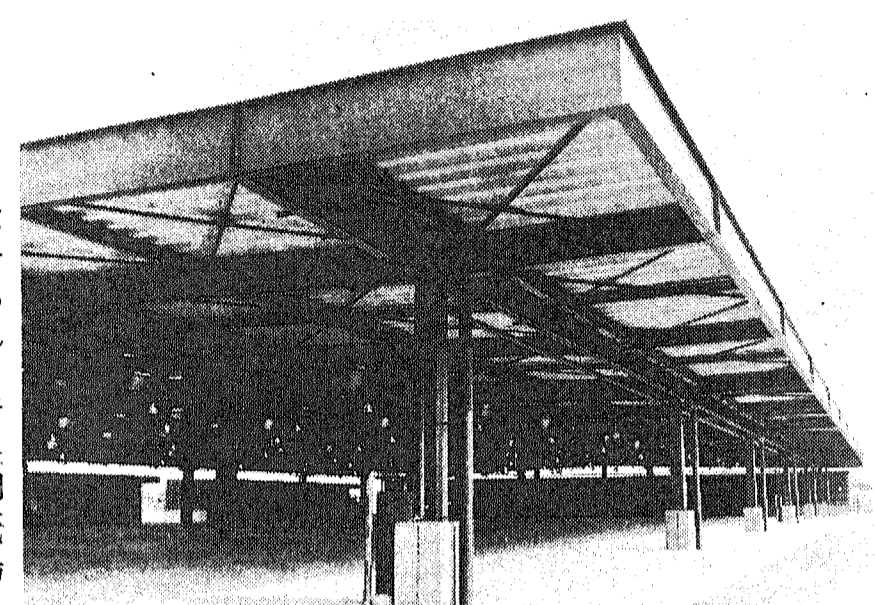
越谷市の流通業務団地に、県東部の食料品の流通拠点となる地方卸売市場が、施設が完成しました。県内では、最大規模の市場で、3月21日にオープンします。

地方公共団体と民間共同出資としての、市民の第1セクター方式で建設された市場です。この市場は、公共的役割を担い、

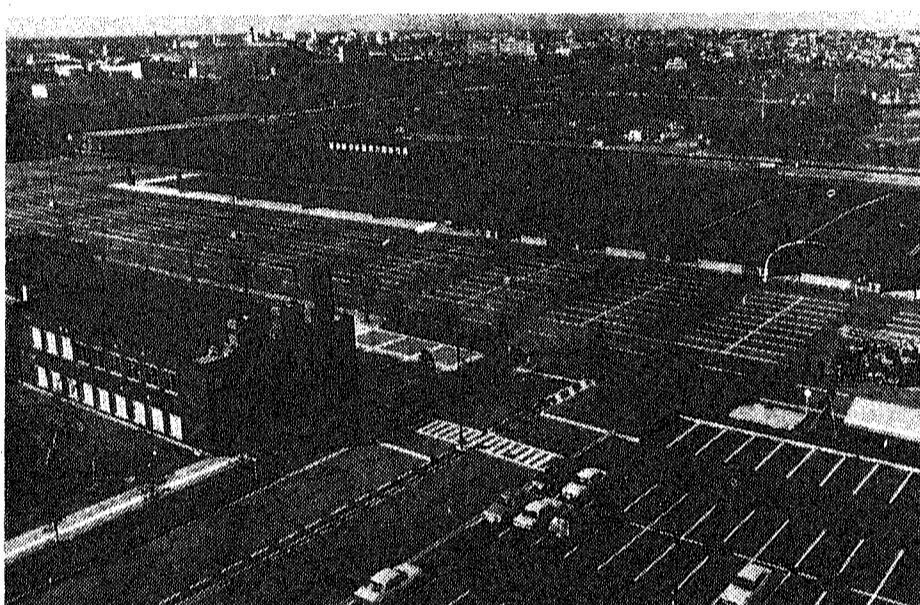
青果物以外の52店舗も

生産者には、安定した価格を、小売業者には、安心した仕入れ先となり、みなさんの胃には新鮮で豊富な青果物を提供します。

なんでもそろった市場



セリ(競売)が行われる青果卸売場



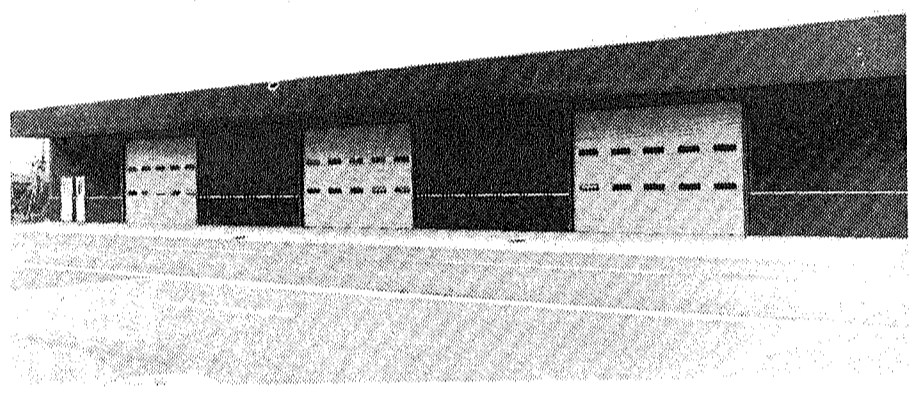
▲完成した越谷総合食品地方卸売市場、写真左の建物は管理棟

施設の概要

敷地面積	5万1000㎡
＜市場開設者＞	株式会社埼玉県東部流通センター
＜青果卸売業者＞	越谷中央青果株式会社
駐車場	ゆったりとした駐車場(707台収容可能)
特長	1日2部制(朝市・夕市)による買出し・出荷期間の自由な選択、全国各地から豊富な品ぞろえ、関係諸機関の協力体制による集荷力の強化
主な施設	卸売場、仲卸場、関連店舗、保管庫、倉庫、サービス店舗、管理棟
関連店舗	魚・肉・鶏卵・菓子類・その他加工食品・付随する包装資材が揃い、お店の経営に役立つワンストップ・ショッピング
交通	国鉄武蔵野線越谷駅より1.5km、東武新越谷駅より1.5km

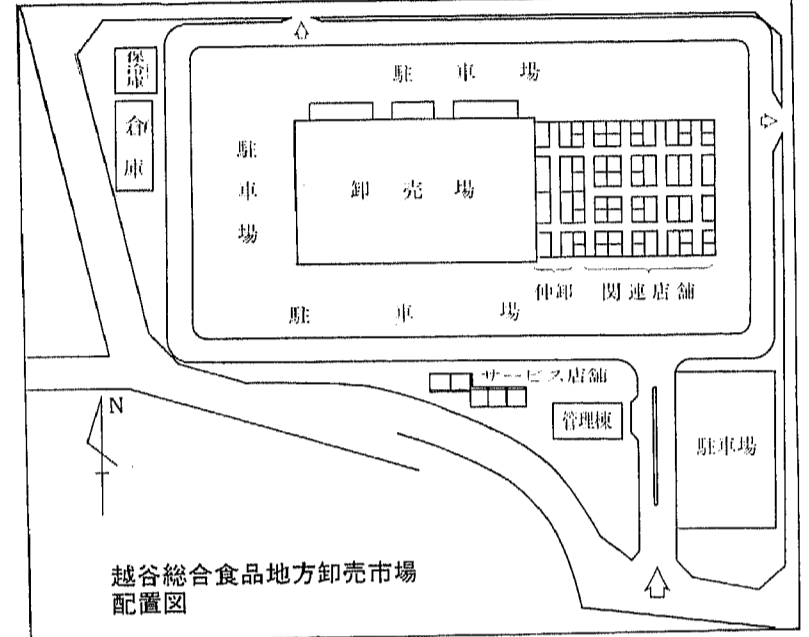
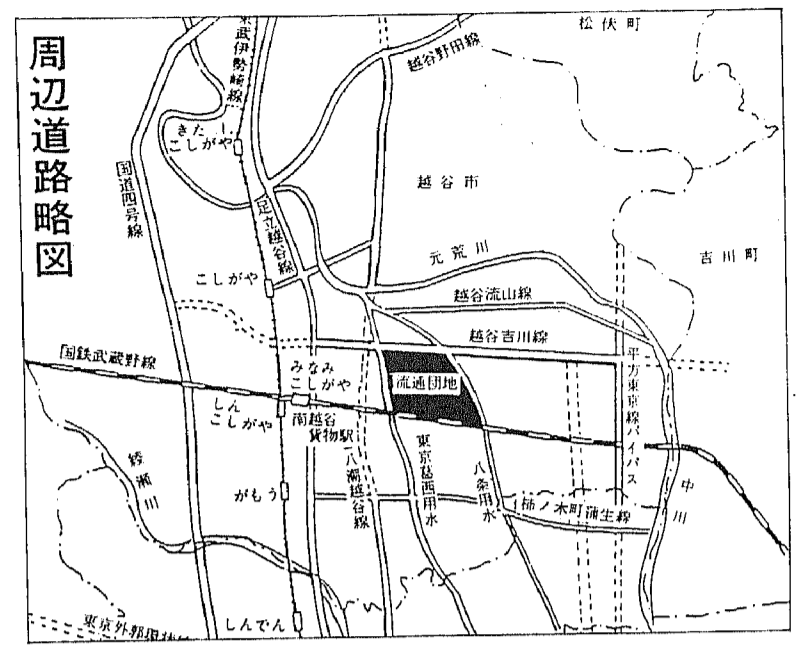
越谷総合食品

3月21日



関連店舗(レストラン、ショップ等)がそろい、便利です。

青果物貯蔵の倉庫



市場見学を歓迎

市場の面積は、5万1000㎡、総事業費43億円、青果物は朝市と夕市の1日2回の卸売が出来ます。また、場所は、国鉄・武蔵野線「新越谷駅」から東へ1.5kmの地帯です。

この流通業務団地には、卸売業や倉庫業、運輸業の流通業務施設の計画があり、卸売市場がトップを切つて開業する予定です。

青果卸売の越谷中央青果株式会社は、草加、八潮、三郷、川俣の4市町を供給圏として、供給圏の住民が消費する青果物を手なぐことを目標にしております。

供給圏人口が、85年度には79万8000人(89年度、85万9000人)にのぼると予想されています。

市場(卸売)された青果物は、まず、青果卸売業者がセリ(競売)を行い、青果卸売業者や買受け人(買主)というセリ参加資格を持った小売業者や飲食業者が、青果物から青果物を、関連店舗から鮮魚、肉、乾物などを仕入れます。

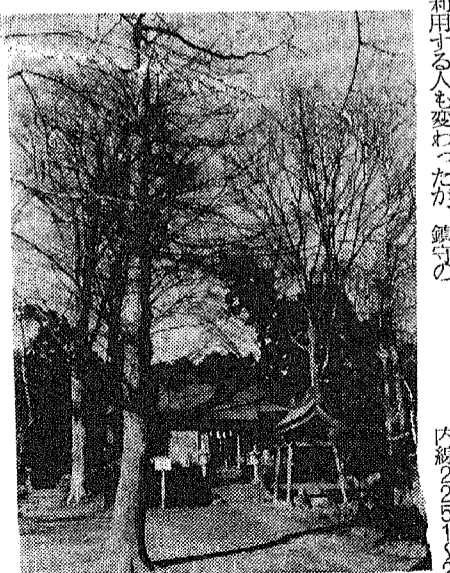
このように、卸売市場は、小売業者、飲食業者を効率的に集めるもので、一般消費者の入りはできません。しかし、開設会社では、一般の方の見学や、小学生の社会科勉強会を歓迎いたします。

食生活季仕の市場に

総合食品市場が身近にできたことで、消費者にとっては、鮮度がよく、価格も安定した多様な食品を手に入ることが出来ます。

問合せ
株式会社 埼玉県
東部流通センター
☎87-3100

広報こしがや...あなたと市政を結ぶかけ橋



鎮守のもり (市内相模町)



鎮守のもり

田代の中にもっとも美しいと、立派な木、鳥居が目を惹く。鎮守のもり(八景)を、鳥居、鳥居をめぐり、まっすぐに伸びる道の参道と歩み、行くと、大きな神門(鳥居)が、社殿の入り口を示している。社殿は、昭和の年輪が感じられて、それを二つと見て、心がなごむ気持ちになる。

このように、鎮守のもりは、町の人々にとって、大切な場所です。また、境内には、多くの木々が、静かに佇んでいます。春には、桜の花が咲き、夏には、緑の葉が茂り、秋には、紅葉が美しく、冬には、雪が積もります。四季を通じて、美しい景色を楽しむことができます。

また、境内には、多くの石碑や、お守りなどが、大切に保管されています。ぜひ、一度、鎮守のもりを訪れて、その歴史と文化を感じてください。

12月定例市議会が開かれました

12月定例市議会は、12月1日から12日まで、市役所第2会議室で開かれました。市長から26議案、追加議案1件を含む、計27議案が提出され、いずれも原案のとおり可決されました。

可決された議案

- ▽専決処分事項の承認を求めることについて(損害賠償を定めること)
- ▽専決処分事項の承認を求めることについて(昭和58年度越谷市一般会計補正予算(第3号))
- ▽越谷市議会(第1号)について
- ▽越谷市議会(第2号)について
- ▽越谷市議会(第3号)について
- ▽越谷市議会(第4号)について
- ▽越谷市議会(第5号)について
- ▽越谷市議会(第6号)について
- ▽越谷市議会(第7号)について
- ▽越谷市議会(第8号)について
- ▽越谷市議会(第9号)について
- ▽越谷市議会(第10号)について
- ▽越谷市議会(第11号)について
- ▽越谷市議会(第12号)について
- ▽越谷市議会(第13号)について
- ▽越谷市議会(第14号)について
- ▽越谷市議会(第15号)について
- ▽越谷市議会(第16号)について
- ▽越谷市議会(第17号)について
- ▽越谷市議会(第18号)について
- ▽越谷市議会(第19号)について
- ▽越谷市議会(第20号)について
- ▽越谷市議会(第21号)について
- ▽越谷市議会(第22号)について
- ▽越谷市議会(第23号)について
- ▽越谷市議会(第24号)について
- ▽越谷市議会(第25号)について
- ▽越谷市議会(第26号)について
- ▽越谷市議会(第27号)について

広報こしがや

「広報こしがや」は、毎月1日と15日に発行しています。市民と市政を結ぶホットラインとして、市政の動きや市のお知らせ、また市内の話題を掲載していますが、みなさんからの話題やご感想などをお待ちしています。

問合せ 広報課 広報係
内線2211・2212

こころ

こしがやは、
々の
こびが
まぢです

今年の11月3日に文化都市としてスタートした越谷市。そこでは多くの市民が、いろいろな分野で幅広い活躍をしています。そのなかには、市民の文

ともすれば敬遠されがちなクラシック音楽。名曲といつと、どうしても構えてしまうものらしい。ところが、このクラシック、ごく自然な形で私たちの生活に溶け込んでいるのである。テレビやラジオに流れる曲の題名を聞いて、あれがそのなか、ということが意外に多い。ショパンも、クレードマンが弾(ひ)くと、ポピュラー音楽になる。

菊池百合子さんは、気がついたときにはすでにピアノの音が聞こえる環境に育った人。音楽家である父親の常昭さんから指導を受けたのは4歳のときからだった。百合子さんの言葉を借りると、「ごく自然に、気に入って」ということ。子どものころから、ピアノが「仲のいい友達」だったのかもしれない。

色は、百合子さんの心そのものに。百合子さんは音楽の世界へとははれた。

「絵を描くことは心を磨くこと」という姿勢をかたくなに守っている花摘さんだが、それは対象を見つめる目にも通じるものがある。花摘さんには、ものごとを見つめる確かな目があるのだ。

「絵に限らず、すべてに必要なことです。いかに純粋さを保持させるかだと思います。絵はいやいや描くものじゃないんです。純粹に絵を描きたいという気持ちを大切にしたいですね」と敬しく指摘する。

「盛りのあがり待っているだけではだめなんです。これから伸びていく市民を育て、そしてうけ入れていく。人を大切にしなければだめだと思えますよ。」

ピアノ

ピアノは私の大切な「宝物」。しなやかな音色は、詩女神(ミューズ)の歌声かも。



菊池百合子さん (元柳田町3の20)
演奏はいつも自分とのたたかいです。

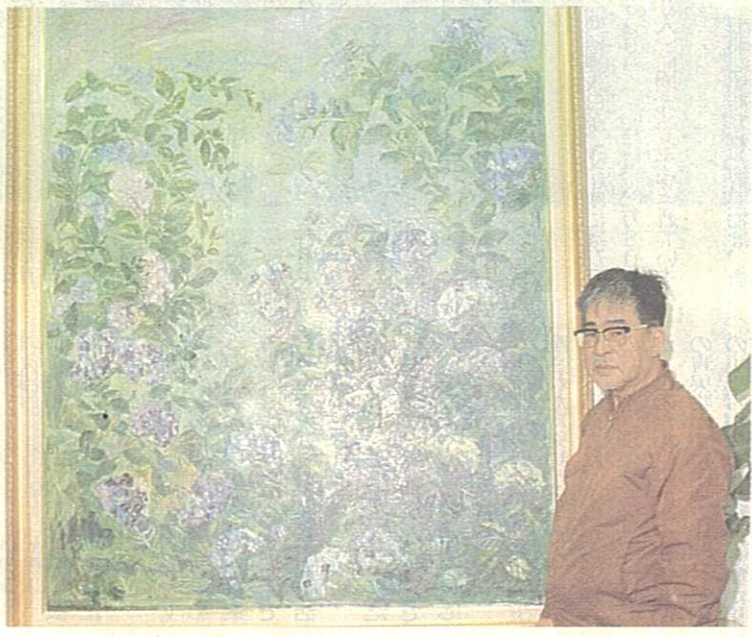
油絵

対象を見つめる目を養うこと。美しいものに出会った時の感動はそこから生まれる。

「展示作品は本年8・9・10の3か月間の作品ですから、それなりのものです。日々老人は少しでも多く描きたいので、ゆっくり直したり良しうという欲がないのです。楽しく遊んで描きました。気楽に見て下さい。」

「一本の花。一個の柿の実を描くにしても、生ものを描くという花摘さんの心には、対象を素直に見つめるやさしさが。そこに表現されるものが、生き生きと伝わってくる。植物が実を結ぶまではそれなの過程がある。花を咲かせるための苦勞も。感激と感動はそこから生まれるものなのだ。絵を描き続ける花摘さんのエネルギーは、そこにあるのではないだろうか。」

「これから時間をかけて、若い人たちに美の心を体験から話していきたい」と意欲的な花摘さんだが、ひたむきに道をまっすぐ歩んできた人だからこそ言葉は少ないだろう。



花摘幹夫さん (弥生町10の9)
「お互いに刺激しあう機会を増やして」

みんなのひろば



お正月のしきたり

今年はず(む)年といつて、暦(こけのうま)では、ね・うし・とらといった十三支(じゅう)に(し)での最初にあたるねずみの年にあたります。

ところでお正月には初もうでといつて、成田の不動や川崎の大師にでかける人が多いようです。でももともとも初もうでは、その土地の氏神におおみそかの夜からおこもりをし、身をきよめて元日を迎えることからきたといわれます。

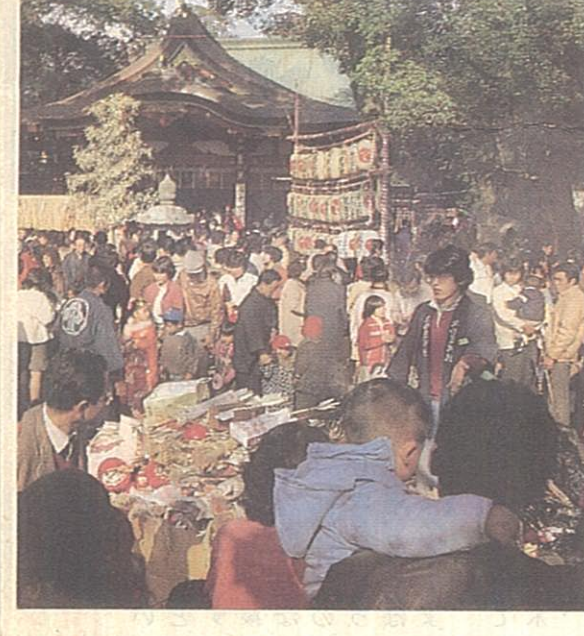
ともかく初もうでは除夜(じょ)の鐘が鳴り終わったときから松の内(一月七日)までに参拝すればよいといわれています。神(かみ)の作法(さほう)は、まずおさい銭をあげてから鈴を鳴らし、二回最敬礼をし、次に「かしわ手」といって二度手をたたき、終わりに今一度最敬礼するのが正しいやり方だそうです。

またお正月には、お祝い酒としてお屠蘇(とそ)をいただくからわしになっていきます。この「おとそ」とは、おおみそかの夜にさんしょうにつけいなく、七種の薬草を絹の袋に入れ、これをみりんの酒にひたした薬酒だそうです。

この「おとそ」の名は鬼気を属絶(とせつ)し、魂(たま)を蘇生(そせい)させるといわれる中国の言葉からきたといわれ、元日の日に飲むと二年間邪気(じやく)が、つまり病氣やたたりからのがれられるといわれています。今はお正月の酒をすべて「おとそ」と呼んでいるようです。

また正月にはお年玉がつきものですが、この年玉とは、正月の神様である年神さまからその年の新しい魂(たま)つまり年魂(としたま)をいただくという意味をうで、ふうとう目上の人から目下の人に贈るものだとされます。

▲越谷の氏神 久伊豆神社



美とこころ

文化都市を創る人々
よろこぶ
あふれた

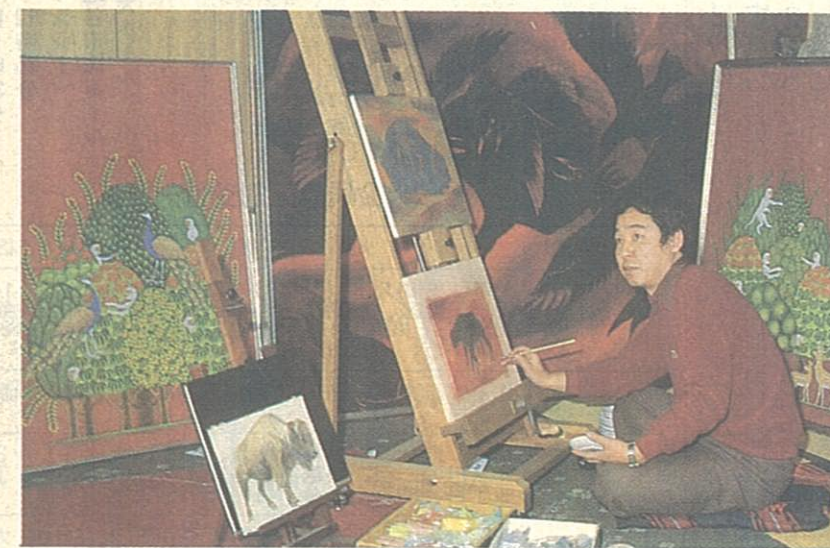
幅広い活躍を、市民の文化熱が感じられます。明日の越谷を築く担い手、文化都市越谷の顔」をここに紹介しましょう。

小浜喜平治さんの絵は、動物を題材にしたものが多い。なかでも鳥をモチーフにしたものが、さまざまに表現を見せる自然界にあって、私たちの先祖は古来から空へのあこがれが強かった。空を自由に舞う鳥たちを見て、鳥のように飛べたら、という願望を抱いてきた。山や田園、海浜に生息する鳥たちは、私たちの前にさまざまな姿態(しだい)を見せる。

市立図書館に収蔵してある120号の大作「朱野に」を見て、「旅立ちの絵」と言った人がいた。「鳥が争っているところ」と言っただけなら、人によって、絵からうける印象はさまざまだ。「絵を見た人が何を感ずるか、それは自由だと思ふんです。そこにより人間のものを感ずっていたら、小浜さんの動物たちへの思いには愛情が満ちている。私たちは生活を通して、こまかく生き物を愛する鳥たちは、私たちの前にさまざまな姿態(しだい)を見せる。」

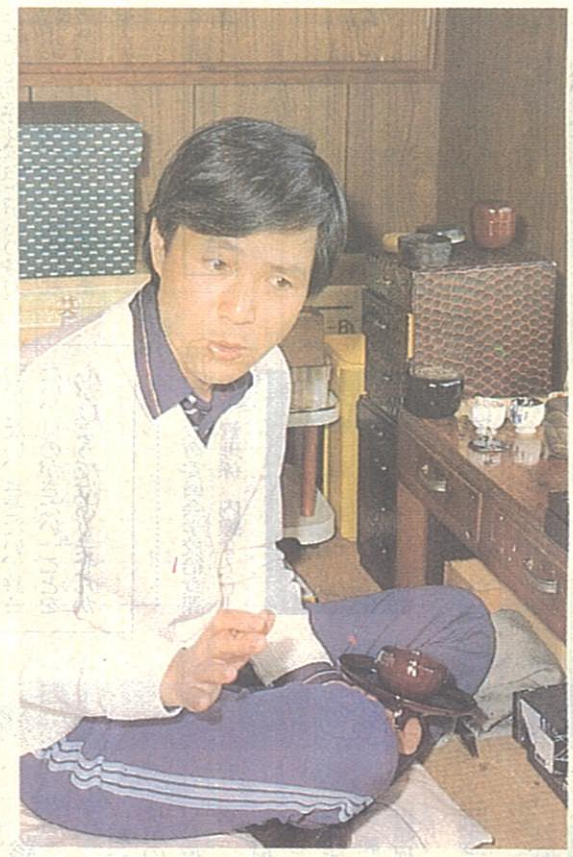
小浜さんは、鳥の形を借りて、人間そのものを表現したいと言ふ。鳥をはじめとする動物たちの生命体を通して、人間の喜怒哀楽を表現する。見た人が何を感ずるか、それは自由だ。鳥の形を借りて、人間そのものを表現したいと言ふ。鳥をはじめとする動物たちの生命体を通して、人間の喜怒哀楽を表現する。見た人が何を感ずるか、それは自由だ。

小浜喜平治さん(千間台西4の15の5)さん「その時々息吹の感じられる作品を」



日本画

いろいろな人たちとの出会いはすばらしい。怒ったり、泣いたり、いろいろな顔がある。



豊平良彦さん(弥十郎706の5)「伝統の中にも新しいものを表現して」

詩絵

鋭いデザイン、みごとな意匠。詩絵にはアート・ディレクターの才能が光っている。

私たちのまわりがいかにかに人工化、都市化されようとも、自然への憧憬(どうけい)からは抜けきれない。四季折々の自然が織りなすわが国の風土は、日本独自の美意識を開拓した。先人たちは「花鳥風月」の中に、人のよきこびや悲しみを表現してきたのである。ここに詩絵(まきえ)の世界には、いまなお時間をとめた情感が流れており、それだからこそ、時代を越えたいまもみずみずしい感覚が伝わってくるのだらう。伝統美は時間を超越して、現在に生きる私たちに語りかけてくる。

豊平良彦さんは、詩絵の伝統をいまに受け継いでいる若手詩絵師のひとり。かつて光悦や光琳が、豪放とも幽玄ともいわれる詩絵の世界を構築してきたように、現代に生きる豊平さんもまた、伝統の中からさらに新しいものを生み出していくための日夜努力している。「春には春の草花が咲きますね。秋には秋の草花が咲きますね。季節感といいますが、自然の中で

生きているという実感がわいてくるんです。自然に接してはじめて創作の苦しさに対して、自然を見つめていくことの楽しさを語る豊平さん。手もとは、モミシヤカエデなどのスケッチが置いてある。かたときもそばから離さないという感じだ。父親も同じ詩絵師であることから、修業の厳しさは子どものころから知っていた。しかし、豊平さんは、はじめから詩絵の世界へ進んだわけではない。「親とは違った道を走らうと、電子関係の会社で働いていたんです。けど、どうしても詩絵にひかれてしまうんです。ぜんぜん違う世界で生活すればするほど、ひかれていくんです。」豊平さんは、詩絵の世界に戻った。10年前のことである。「一から出なおした」。詩絵を見て育ったというものの、覚えるのは大変だった。「手と足の教わるといっ

ではなく、盗むという感じでしたからね。結局、自分ひとりで切りひらいていくしかない」と。作家として独自の境地を求め、それだけのすぐれた技能に支えられてきた詩絵だが、現代でもなお新しいものは、すばらしい意匠にある。梅、竹、藤、鶯(うす)などの植物を図案化するのだが、花の線の強さ、はなびらの厚みなどが巧みに描かれており、豊平さんは、それを自然界の中に求める。昨年の県展で特選となった作品は「霜柱(しもばしら)」。詩絵だった。自由奔放に見えるながら、その実、伝統にみごとに裏打ちされた作品だ。空の青さ、雪の白さ。すべて自然の色である。作品に色彩はなくとも、自然界の持つ色が匂うよう。そこには、構図のすばらしさ、色あいの新しさがある。「精神的に追い込まれて立ち直ったとき、向かが見えてきますね」豊平さんは目を輝かせた。

みんなのひろば

こどもクイズ

第138回問題

あてはまるように文字を入れてこぼしにしてください。五つの二重ワク(ふたご)の文字をイロハの順にならべると、さあ何になるかな?

明日のカギ

①お正月に家族みんなで書きました
②秋の夕日にてるま○○○○…
③オオムヤインコはこの中に
④お父さんは毎日電車に乗って会社へ行きます
⑤これぞ犬のボチをつないであります
⑥クルミやドングリが大好き
⑦あんこやからみもちもある○○○○○○
⑧○○○○

タテのカギ

①だんでんむしといひます
②みんなぞうじ。○○○○がけも楽しんでやう
③歌手の名前です
④○○月の夜
⑤てんてん○○○○
⑥どんな○○○○にも負けなはそ
⑦いかをかわかしたものです
⑧巨人軍の背番号8は原○○○○
⑨「今」を英語でいうと
⑩はくは横にしか歩けません
⑪五月の空に○○のほり。気持ちよすてん

【応募のしかた】

1、かならず官製ハガキを使用し、住所、氏名、学校名、学年、組を書いてください。
2、しめきりは1月15日消印のものまでです。
3、送りは先ず343越谷市越谷4の2の1越谷市役所内広報広聴課(TEL:042-441-2111)まで。
4、正解者20名のみならぬ賞品をおくります。正解者多数の場合は抽せんです。
5、応募できる人は市内の小・中学校に通学している人です。
6、当選発表は2月15日号広報こしがや(こどもコーナー)に掲載します。

①	②	③	④	⑤
⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
⑯	⑰			

成人式に おいでください

とき
1月15日(日)
午前9時30分
午後12時15分

ところ
越谷市民ホール
(大ホール)

受付 午前9時30分～10時、各公民館区ごとに受け付けますので、下記一覧表をご覧のうえ案内状を持って該当の受付でお願いします(案内状には整理番号欄に数字によって公民館区を表示してあります)。受付は混雑が予想されますのでお早めにおこしください。

対象 昭和38年4月2日から39年4月1日までに生まれた方。該当の方には元日にハガキで案内状をお送りしますが万一案内状が届かなくても直接会場へおこしください。

*当日は駐車場がありませんので車の来場はご遠慮ください。また当日はふだん着でおこしください。*当日は手話による通訳を行います

主催 越谷市成人式実行委員会・越谷市・越谷市教育委員会
問合せ 教育委員会社会教育課
☎64-2111 内線2724・2725
<内容> 1部・式典、2部・郷土芸能(武州龍神太鼓・越谷みこし有志)

公民館区別受付一覧

公民館区	対 象 地 区
01 桜井	大里、下間久里(ただし下間久里1089～1222、1434～1547は大袋公民館区、下間久里1148-1、1168は桜井公民館区)、上間久里(ただし上間久里1113～1127、1474～1484は大袋公民館区)、大泊、平方、千間台東町
02 新方	弥十郎、大吉、向畑、北川崎、大杉、大松、船渡、弥栄町1～4丁目
03 増林	花田、増林、東小林、増森、中島、東越谷1～3丁目、東越谷4丁目、東越谷6～10丁目、中島1～3丁目、増林1～3丁目、増森1・2丁目、花田1丁目
04 大袋	恩間、大竹、大道、三野宮、恩間新田、袋山、大林、大栗、千間台西1～6丁目、下間久里1089～1222と1434～1547(ただし下間久里1148-1、1168は桜井公民館区)、上間久里1113～1127と1474～1484、南荻島4008～4442
05 荻島	野島、小曾川、砂原、南荻島(ただし南荻島4008～4442は大袋公民館区)、西新井、北後谷、長島
06 出羽	大間野、宮本町1～5丁目、神明町1～3丁目、谷中町1～4丁目、七左町1丁目(ただし七左町1丁目165～370は南越谷公民館区)、七左町3～8丁目、大間野町1～5丁目、新川町1・2丁目
07 蒲生	蒲生、瓦曾根1・2丁目、南越谷1丁目(ただし1丁目の11は南越谷公民館区)、登戸町、蒲生東町、蒲生寿町、蒲生旭町、蒲生本町、蒲生西町1・2丁目、蒲生1～4丁目、蒲生愛宕町、蒲生南町、南町1丁目の一部、南町2丁目、南町3丁目の一部
08 川柳	伊原1・2丁目、川柳町1～6丁目、南町1丁目の一部、南町3丁目の一部
09 大相模	西方、相模町1～7丁目、大成町1～8丁目、東町1～7丁目、
10 大沢	大沢、大沢1～4丁目
11 北越谷	北越谷1～5丁目
12 越ヶ谷	越ヶ谷、越ヶ谷1～5丁目、御殿町、柳町、越ヶ谷本町、中町、宮前1丁目、弥生町、赤山町1・2・6丁目、東越谷4丁目の一部、東越谷5丁目
13 南越谷	七左町1丁目165～370、七左町2丁目、瓦曾根3丁目、南越谷1丁目の11、南越谷2～5丁目、蒲生西町、東柳田町、元柳田町、赤山町3～5丁目

人権それは愛

昨年世界人権宣言35周年
人権それは愛—相手の人権をまもる、たいせつにしようとする心は、すべての愛につながっています。社会に生きる私たちが、愛のない生活は考えられません。人と人とのつながりがあるところ、かならず愛が生まれます。そして、愛は「相手の身になり、相手の立場に立つて考える」ところから始まります。しかし、現実の社会では、同和問題、障害者問題、高齢者問題、非行問題など、人と人とのつながりをめぐる多くの問題が起きています。それは「人と人とのつながりを軽くみる風潮(ふうちゆう)」の中に、大きな原因があることを示しているのではないのでしょうか。

人権それは愛—相手の人権をまもる、たいせつにしようとする心は、すべての愛につながっています。社会に生きる私たちが、愛のない生活は考えられません。人と人とのつながりがあるところ、かならず愛が生まれます。そして、愛は「相手の身になり、相手の立場に立つて考える」ところから始まります。しかし、現実の社会では、同和問題、障害者問題、高齢者問題、非行問題など、人と人とのつながりをめぐる多くの問題が起きています。それは「人と人とのつながりを軽くみる風潮(ふうちゆう)」の中に、大きな原因があることを示しているのではないのでしょうか。

○人に愛を注ぎたい。
○人に感謝する心をもたない。
○人の立場を考慮しない。
○人に感謝する心をもたない。
○人に愛を注ぎたい。
○人に感謝する心をもたない。
○人の立場を考慮しない。
○人に感謝する心をもたない。

この精神と願いを、市民のみならず、理解していただきたいから、今、私たちが、人権問題にかかわるべきことが、今も数多く起こっているのは、たいへん残念なことです。かつて物が乏(とほ)しかった時代には、人びとは、たがいに心をあたためあいました。今、物があふかたになってきて、私たちの心は、かえって「自分さえよければ」という考え方になっているのではないうでしょうか。今こそ、私たちは人と人との出会いを、たいせつにし、「心と心のつながり」を一人ひとりが見直す時です。

昨年世界人権宣言35周年でした。今年、それは世界中の人々が手をたずさえて、「地球上からあらゆる差別をなくそう」と立ちあがって、すでに三十五年たつという記念すべき年です。

これまで、この広報紙に「人権それは愛」というテーマで、「家庭の役割」「友だちの役割」「学校の役割」等をシリーズとして掲載してきたのも「世界人権宣言」

指名参加の手続き

学校給食用物資
納入業者
納入を希望する業者の方は納入業者指定願(市教育委員会学校給食課にあり)に所定の書類を添えて指名参加の手続きをしてください。

提出期間 1月14日(土)まで
*指名参加書類は直接お持ちください。提出期限を過ぎたもの、および郵送によるものはいっさい受付いたしません

市役所の内線電話番号が変わります

1月4日から、電話交換機の取り替えにより内線電話番号が全て変わります。

市役所におかけの際は、☎64-2111で交換手ができましたら○課▽係と申し出てください
問合せ 財務課管理係
内線2624

*お知らせのページ

公民館コーナー

大沢・越ヶ谷公民館合同
ヤングスキー教室
1月28日(土)～30日(日) 出発は28日午前6時。苗場スキー場で、宿泊は柏屋旅館。定員は40名(先着順)。参加費は2万円(昼食代、リフト代除く)。申込みは参加費を添えて大沢公民館☎76-5800、または越ヶ谷公民館☎65-3096へ

川柳 川柳町二の四八五 ☎87-8213
▼第4回川柳地区将棋大会の参加者募集
1月8日(日)午前9時30分から公民館和室で。対象は地区内居住者(年齢、性別は問いません)第3位まで権を授与。申込みは公民館へ(電話可)

▼第8回川柳地区卓球大会
1月22日(日)午前8時30分から格は地区内在住16歳以上の方。ただし、高校生は個人戦のみ、小学生は団体戦。参加費は無料。定員は100名。新春を笑いとともにお過ごしください。

増林 増林二の八二 ☎62-2855
▼増林地区20歳の集いに参加しませんか
1月15日(祝)午後1時から公民館で。今年、成人式を迎えるみなさん、旧友と楽しく語り合ひましょう。

新方 北川崎二五八 ☎76-6491
▼成人講座「新春「新方寄席」」
1月24日(火)開場午後1時、開演午後1時30分。終演午後3時、公民館で。内容は講話「笑いと喜び」、落語。出演は三笑亭笑三師匠、参加費は無料。定員は100名。新春を笑いとともにお過ごしください。

大沢 大沢二の四〇 ☎76-5800
▼スポレク家族スキー教室
自然とのふれあいを通じ、親子のまじりをより一層深めましょう。
2月4日(土)・5日(日)午後2時30分出発。あたら高原スキー場で、宿泊はあたら高原少年自然の家。対象は大沢地区在住の方。定員は97名。参加費は大人7200円、子ども6800円(貸スキー代は別途)。申込みは参加費を添えて公民館へ

職員募集

診療放射線技師
越谷市では昭和59年4月1日付採用の職員を募集します
▽診療放射線技師...若干名
資格 格二交警勤務可能な診療放射線技師免許取得者(見込み可)で昭和33年4月2日以降に生まれた方

試験日 昭和59年1月27日(金)
書類提出 昭和59年1月25日(水)午後5時まで必着
問合せ 職員課人事係
(市役所別館)
内線2651・2652



消防署の電話番号が変わります
越谷市消防署では、各分署の電話番号が、1月10日(火)午後2時から次のとおり変わります。
○谷中分署 旧☎64-1999
新☎64-9119
○蒲生分署 旧☎86-4415
新☎86-9119
○間久里分署 旧☎76-8711
新☎76-9119
本署、大相模分署は変わりません
火災の問い合わせは、テレホンサービス電話をご利用ください。テレホンサービス☎77-0119

●みんなの国保●

シリーズ

保険給付について (3)

△悪いことをしたとき▽

①犯罪をおかして病気がけがをし... ②麻薬中毒、自殺未遂、無免許運転... ③ケガや病気を招いたとき

募集します 手話講習会 (昼・夜) の受講

市と市社会福祉協議会の手話講習会を開催します。聴覚障害者が言語として日常使用している手話を広く講習し、聴覚障害者の生活と福祉の向上のため手話ボランティアの育成をめざしています。

市税の納付書 (8・9・10期分) を送付します

昭和58年度市税(市、県民税・固定資産税・都市計画税・国民健康保険税)の8期から10期分の納付書を1月17日(火)にお送りします。

納めていただく期限は次のとおりです。納期限内納付にご協力ください。8期分 1月31日(火) 9期分 2月29日(水) 10期分 3月31日(土)

農業委員会委員の選挙人名簿を作成 1月1日現在で農業委員会委員選挙人名簿を調整します。

越谷都市計画公園の縦覧 縦覧期間 1月17日(火)から1月30日(日)まで

縦覧時間 午前8時30分から午後5時まで

昭和58年度の最低賃金を決定 昭和58年度の最低賃金が、別表のとおり決定されました。

昭和58年度の最低賃金 決定一覧表

最低賃金決定一覧表 (埼玉県)

Table with 5 columns: 最低賃金の件名, 1日, 1時間, 実施年月日, 備考

市役所 電話64-2111(代)

各種相談 弁護士による法律相談 人権相談 行政書士による無料相談 サラ金その他の法律相談 経営相談 労働・労務相談

各種相談

各種相談 弁護士による法律相談 人権相談 行政書士による無料相談 サラ金その他の法律相談 経営相談 労働・労務相談

移動図書館「しらこぼと号」巡回日程

巡回日 1月17日(火) 18日(水) 19日(木) 20日(金) 24日(火) 25日(水) 26日(木) 27日(金)
駐車場 大袋新公集民会館 谷ノ野 谷ノ野 谷ノ野 谷ノ野 谷ノ野 谷ノ野 谷ノ野
駐車時間 1:30~2:30 1:30~2:30 1:30~2:30 1:30~2:30 1:30~2:30 1:30~2:30 1:30~2:30 1:30~2:30

図書館の年始と1月の休館日

▷1月4日(水)まで年始休館
▷1月9日(月)・15日(祝)・16日(月)・23日(月)
30日(月)・31日(館内整理日)
*休館日の本の返却は図書館玄関右側のブックポストをご利用ください
問合せ 市立図書館 ☎65-2655

あたら高原少年自然の家

少年自然の家の近くには、あたら高原スキー場があります。
▷1月・2月の開所日
(1月) 11日(水)~17日(火)・20日(金)~23日(月)
25日(水)~30日(月)
(2月) 1日(水)~6日(月)・8日(水)~14日(火)
16日(木)~20日(月)・22日(水)~27日(月)
29日(水)~3月5日(月)
問合せ 教育委員会社会教育課 内線2725

消防栓・防火水槽周辺の駐車はやめましょう

最近、消防栓や防火水槽のある付近に、車を止めている方が多く見かけます。
このように、消防栓や防火水槽の周辺に車を止めることは、消防活動に支障を及ぼすおそれがあります。
また、狭い道路に駐車されますと、消防自動車・救急車の進行が妨げられ、現場到着が遅れ、尊い生命や財産を失う結果にもなりかねません。

次の場所へは、停車・駐車ができません。
◇消防用機械器具置場の道路に接する出入口から5m以内の場所
◇防火水槽・指定消防水利のマンホール(取り入れ口)から5m以内の場所

防火管理者がいなくて該当する建物の責任者の方は、この機会にぜひ適任者を受講させてください。
(基準人員と該当建物)
○30人以上...集会所、劇場、遊技場、飲食店、物品販売を営む店舗、医院など
○50人以上...学校、工場、事務所、共同住宅など

防火管理者がいないで該当する建物の責任者の方は、この機会にぜひ適任者を受講させてください。
(基準人員と該当建物)
○30人以上...集会所、劇場、遊技場、飲食店、物品販売を営む店舗、医院など
○50人以上...学校、工場、事務所、共同住宅など

防火管理者がいなくて該当する建物の責任者の方は、この機会にぜひ適任者を受講させてください。
(基準人員と該当建物)
○30人以上...集会所、劇場、遊技場、飲食店、物品販売を営む店舗、医院など
○50人以上...学校、工場、事務所、共同住宅など

消防栓の近くや狭い道路では、道路交通法によっても停車や駐車はできないことになっていきます。
特に、これから寒さが厳しくなるにつれて、火気を使用する機会も増え、火災等の発生も多くなることから、ぜひ注意してください。
各地域のみならず、もう一度自宅の周囲を点検してください。
駐・停車の禁止区間はひろのこのと、これら消防栓や消防水利のあるところへは、車を止めないようお願いします。

資格取得講習会
消防法によって、不特定多数の人たちが出入し、勤務し、または居住する建物で、一定人数を超え、防火管理者の資格を持つ防火管理者を置く必要があります。
現在、この

資格取得講習会
消防法によって、不特定多数の人たちが出入し、勤務し、または居住する建物で、一定人数を超え、防火管理者の資格を持つ防火管理者を置く必要があります。
現在、この

資格取得講習会
消防法によって、不特定多数の人たちが出入し、勤務し、または居住する建物で、一定人数を超え、防火管理者の資格を持つ防火管理者を置く必要があります。
現在、この

資格取得講習会
消防法によって、不特定多数の人たちが出入し、勤務し、または居住する建物で、一定人数を超え、防火管理者の資格を持つ防火管理者を置く必要があります。
現在、この

若妻学級受講生募集
保健課では、若妻学級の受講生を次のとおり募集します。
対象 はじめてお産する妊娠満18週~27週の妊婦
時間 午後1時30分~3時30分
*2月17日(金)の歯科保健・妊娠中の栄養は午後1時~4時

若妻学級の日程
月日(曜) 会場 内容
2月13日(月) 市役所第一会議室 オリエンテーション・妊娠の生理・妊娠中の保健・妊娠中の異常
17日(金) 福祉会館第一会議室 歯科保健
福祉会館料理教室 妊娠中の栄養
20日(月) 福祉会館老人娯楽室 分娩・妊婦体操・乳房マッサージ
4月2日(月) 市役所第一会議室 産褥期・家族計画・新生児の保育
4日(水) 市役所第一会議室 沐浴実習・座談会

若妻学級の日程
月日(曜) 会場 内容
2月13日(月) 市役所第一会議室 オリエンテーション・妊娠の生理・妊娠中の保健・妊娠中の異常
17日(金) 福祉会館第一会議室 歯科保健
福祉会館料理教室 妊娠中の栄養
20日(月) 福祉会館老人娯楽室 分娩・妊婦体操・乳房マッサージ
4月2日(月) 市役所第一会議室 産褥期・家族計画・新生児の保育
4日(水) 市役所第一会議室 沐浴実習・座談会

若妻学級の日程
月日(曜) 会場 内容
2月13日(月) 市役所第一会議室 オリエンテーション・妊娠の生理・妊娠中の保健・妊娠中の異常
17日(金) 福祉会館第一会議室 歯科保健
福祉会館料理教室 妊娠中の栄養
20日(月) 福祉会館老人娯楽室 分娩・妊婦体操・乳房マッサージ
4月2日(月) 市役所第一会議室 産褥期・家族計画・新生児の保育
4日(水) 市役所第一会議室 沐浴実習・座談会

持参品 テキスト「すこやかな子を育てるために」、母子健康手帳、筆記用具
申込み 1月17日(火)~31日(火)に左記へ(電話での問合せは午前中のみ)
定員 50名(申込み順)
問合せ 保健課予防係 内線27163

市民スキー大会の参加者
とき 2月3日(金)~6日(月)
市役所午後7時30分集合
ところ 長野県八方尾根スキー場
宿泊 丸金旅館(☎0261721114)
定員 90名(定員になりしだい(縮切り))
会費 2万6000円(バス代・宿泊費)
申込み 会費を添えて、教育委員会社会体育課へ
問合せ 教育委員会社会体育課 内線2733

市民スキー大会の参加者
とき 2月3日(金)~6日(月)
市役所午後7時30分集合
ところ 長野県八方尾根スキー場
宿泊 丸金旅館(☎0261721114)
定員 90名(定員になりしだい(縮切り))
会費 2万6000円(バス代・宿泊費)
申込み 会費を添えて、教育委員会社会体育課へ
問合せ 教育委員会社会体育課 内線2733

市民スキー大会の参加者
とき 2月3日(金)~6日(月)
市役所午後7時30分集合
ところ 長野県八方尾根スキー場
宿泊 丸金旅館(☎0261721114)
定員 90名(定員になりしだい(縮切り))
会費 2万6000円(バス代・宿泊費)
申込み 会費を添えて、教育委員会社会体育課へ
問合せ 教育委員会社会体育課 内線2733

市民スキー大会の参加者
とき 2月3日(金)~6日(月)
市役所午後7時30分集合
ところ 長野県八方尾根スキー場
宿泊 丸金旅館(☎0261721114)
定員 90名(定員になりしだい(縮切り))
会費 2万6000円(バス代・宿泊費)
申込み 会費を添えて、教育委員会社会体育課へ
問合せ 教育委員会社会体育課 内線2733

第10期埼玉県青少年相談員
青少年相談員は、友情精神をもって地域の青少年に接し、青少年の健全な成長を助けるための青年自らの手によるボランティア活動です。
越谷市青少年相談員の年間行事としては、○子ども映画会・スポーツ大会○ハイキング・研修会○レクリエーション講習会○青年キャンプ・スキー教室○クリスマスフェスティバル等を企画しています。
自ら参加して、新鮮な活動をしてみたいかがでしょうか。
対象 ①59年4月1日現在で原則として20歳以上30歳以下の方
②市内在住で青少年活動に関心のある方
③相談員活動にたいして家族・職場等の理解が得られる方
問合せ 教育委員会社会体育課 内線2733

第10期埼玉県青少年相談員
青少年相談員は、友情精神をもって地域の青少年に接し、青少年の健全な成長を助けるための青年自らの手によるボランティア活動です。
越谷市青少年相談員の年間行事としては、○子ども映画会・スポーツ大会○ハイキング・研修会○レクリエーション講習会○青年キャンプ・スキー教室○クリスマスフェスティバル等を企画しています。
自ら参加して、新鮮な活動をしてみたいかがでしょうか。
対象 ①59年4月1日現在で原則として20歳以上30歳以下の方
②市内在住で青少年活動に関心のある方
③相談員活動にたいして家族・職場等の理解が得られる方
問合せ 教育委員会社会体育課 内線2733

第10期埼玉県青少年相談員
青少年相談員は、友情精神をもって地域の青少年に接し、青少年の健全な成長を助けるための青年自らの手によるボランティア活動です。
越谷市青少年相談員の年間行事としては、○子ども映画会・スポーツ大会○ハイキング・研修会○レクリエーション講習会○青年キャンプ・スキー教室○クリスマスフェスティバル等を企画しています。
自ら参加して、新鮮な活動をしてみたいかがでしょうか。
対象 ①59年4月1日現在で原則として20歳以上30歳以下の方
②市内在住で青少年活動に関心のある方
③相談員活動にたいして家族・職場等の理解が得られる方
問合せ 教育委員会社会体育課 内線2733

第10期埼玉県青少年相談員
青少年相談員は、友情精神をもって地域の青少年に接し、青少年の健全な成長を助けるための青年自らの手によるボランティア活動です。
越谷市青少年相談員の年間行事としては、○子ども映画会・スポーツ大会○ハイキング・研修会○レクリエーション講習会○青年キャンプ・スキー教室○クリスマスフェスティバル等を企画しています。
自ら参加して、新鮮な活動をしてみたいかがでしょうか。
対象 ①59年4月1日現在で原則として20歳以上30歳以下の方
②市内在住で青少年活動に関心のある方
③相談員活動にたいして家族・職場等の理解が得られる方
問合せ 教育委員会社会体育課 内線2733

お知らせのページ

募集します
スキー教室の参加者
とき 2月24日(金)~27日(月)
市役所午後7時30分集合
ところ 群馬県尾瀬岩鞍スキー場
宿泊 岩鞍山荘(☎0278511817347)
定員 40名(定員になりしだい(縮切り))
会費 2万5000円(バス代・宿泊費)
申込み 会費を添えて、教育委員会社会体育課へ
*希望者には、一級から四級までのパッジテストを行います
問合せ 教育委員会社会体育課 内線2733

第2回越谷市なわとび大会
とき 2月5日(日)
9時受付
ところ 市立第一体育館
対象 市内在住の小学生以上
参加費 100円(保険代含む)
種目 競技種目
時間とび・二重とび
○自由参加種目
三重とび・あやこ重とび・こうき重とび・こころ二重とび・バック二重とび
*当日はリズムなわとびの指導もあります
申込み はがきに、住所・氏名・年齢・性別・電話番号・受講したい趣味の教室、および宿泊・日帰りの希望を明記して、1月21日(土)必着までに左記へ
〒336浦和市高砂3の15の1
県国民年金健康講座係
問合せ 県国民年金課 ☎0488124111 内線2574

国民年金健康教養講座の参加者
とき 2月7日(火)午後1時から8日(水)午後3時まで
ところ 国民年金保養センター「むさしの」(川越市)
内容 趣味の教室(史蹟めぐり・カラオケ・社交ダンス)、年金のはなし、年金相談、健康のはなし、その他
対象 国民年金の加入者とその受給者
費用・泊2日コース:5000円(定員40名)・日帰り2日コース:2000円(定員60名)
*先着順
申込み はがきに、住所・氏名・年齢・性別・電話番号・受講したい趣味の教室、および宿泊・日帰りの希望を明記して、1月21日(土)必着までに左記へ
〒336浦和市高砂3の15の1
県国民年金健康講座係
問合せ 県国民年金課 ☎0488124111 内線2574

国民年金健康教養講座の参加者
とき 2月7日(火)午後1時から8日(水)午後3時まで
ところ 国民年金保養センター「むさしの」(川越市)
内容 趣味の教室(史蹟めぐり・カラオケ・社交ダンス)、年金のはなし、年金相談、健康のはなし、その他
対象 国民年金の加入者とその受給者
費用・泊2日コース:5000円(定員40名)・日帰り2日コース:2000円(定員60名)
*先着順
申込み はがきに、住所・氏名・年齢・性別・電話番号・受講したい趣味の教室、および宿泊・日帰りの希望を明記して、1月21日(土)必着までに左記へ
〒336浦和市高砂3の15の1
県国民年金健康講座係
問合せ 県国民年金課 ☎0488124111 内線2574

市史編さんだより (347)

越谷の養鶏産業

昭和五十八年九月、大相模不動尊(相模町大聖寺)境内に壮大な鶏魂碑が越谷市養鶏協会によって建立されたが、越谷にこの鶏魂碑が建碑されたことはそれなりに意味がある。以下越谷の養鶏産業の

歴史をふりかえってみることにしよう。

いつまでもなく養鶏の歴史は古く、天の岩戸開きの伝説にみられるように、鶏は神代の昔から人間とともに存在してきたが、我が国では太陽の象徴として金鶏にたとえられたり、あるいは時を告げる鳥として神聖視されてきた。次いで歴史時代に入り広く農耕生活が展開されるとともに、多くの農家では自家採卵用として鶏の卵を飼育するのが普通となった。

その後商品経済の農村への浸透とともに、江戸時代の後期には鶏卵を買い集める仲買人などが発生、商品として脚光を浴びるようになったが、明治に入ると多卵系の鶏が外国から輸入され、四五十羽を飼育する農家もあらわれた。

越谷では明治二十三年大相模村の中村重太郎氏が「淡色フラマ」(淡色レグホン)などを購入し地鶏と交配させてその改良をはかったが、採卵成績がきわめて良かったことから村ごと改良種の飼

育をすすめてまわった。

その結果各農家はきよめて改良種の飼育に力を入れたが、当時は放し飼いであったため、農作物が荒らされることとなり、養鶏を放棄する農家も少なくなかった。このため中村氏をはじめ有志一同は鶏を囲いの内で飼う平飼方法を採用し、これを村ごと説いて回った。こうした先覚者の努力により明治三十五年から同四十年にかけては一戸あたり平均三十羽を飼育するようになり、家禽(きん)改良組合が結成されるまでに成長した。

こうして越谷の養鶏は農家の副業として順調な経過をたどったが、昭和初期の農業恐慌の嵐で、農家は悲惨なまでの境遇に置かれた。こうしたなかで養鶏も生きるためには、土地の効率化や管理の簡素化が求められたが、昭和十年我が国で初めて鶏舎を立体的にした三段式バタリー方式による集約養鶏が越谷に取り入れられた。つまり越谷はバタリー養鶏の発祥地といえるのである。こうして養鶏産

業は明るい展望のもとにあったが戦争への突入による飼料の配給制などでその発展は阻害された。

しかし戦後バタリー方式による越谷養鶏はいち早く復興をみせ、昭和二十五年にはその飼育羽数は戦前の最高水準一百万羽を突破したが、同三十一年には三十三万羽の農家が十八万羽を飼育するという盛況をみせた。このうち千羽以上飼育の大規模な専業養鶏家も増大し、同四十一年には企業的養鶏家は五十戸を超え、その飼育羽数は六十万羽、その生産額は十億五千万円、実に越谷の農業生産額の五〇%以上を占めるに至った。

この間全国から越谷の集約立体的養鶏の実態を視察にくる人が後を断たず、越谷の養鶏方式は全国に普及していった。これが現在のケージ養鶏の基になったといわれ、越谷の養鶏方式は高く評価されている。しかし



大相模不動尊境内の鶏魂碑

養鶏産業は同四十五年ごろを境に低迷状態が続き、小規模な養鶏家は脱落していった。

現在養鶏はきびしい状況下に置かれていますが、越谷の養鶏家はこれに挫折することなく、栄光ある越谷養鶏の歴史に誇りをもち、その発展に必死努力が続けられている。

教育委員会社会教育課

- ### 1月の休日当番医
- 1日▽境医院(外・内・小児科) 下間久里886の66 電話0552
 - ▽成瀬医院(産婦人科・小児科) 蒲生西町6の1 電話0552
 - ▽十全病院(内・外・小児・整形外科・皮膚・泌尿器・神経内・脳外・放射線・麻酔・婦人・形成外科) 赤山町5の10の18 電話647377
 - 2日▽境医院(外・内・小児科) 下間久里886の66 電話0552
 - ▽黒崎産婦人科(産婦人科・小児科) 大里24 電話0535
 - ▽成瀬医院(産婦人科・小児科) 蒲生西町6の1 電話0552
 - 3日▽成瀬医院(産婦人科・小児科) 蒲生西町6の1 電話0552
 - ▽大沢整形外科(整形外科) 南越谷2の6の13 電話09939
 - ▽十全病院(内・外・小児・整形外科・皮膚・泌尿器・神経内・脳外・放射線・麻酔・婦人・形成外科) 赤山町5の10の18 電話647377
 - 8日▽順天堂越谷病院(精神科) 袋山5600 電話03301
 - ▽岩井内科医院(小児科) 瓦根3の4の22 電話03736
 - ▽蒲生名倉医院(整形外科) 蒲生西町17の1 電話0552
 - 15日▽関クリニック(皮膚・小児科) 千間台東町6の5 電話0123
 - 16日▽佐藤産婦人科(産婦人科) 東越谷1の8の3 電話1584
 - ▽トミタ診療所(小児・皮膚科) 蒲生西町2の17の9 電話05828
 - 22日▽吉満医院(内・小児・皮膚科) 弥十郎60 電話05935
 - ▽青木産婦人科(産婦人科) 北越谷2の19の5 電話06621
 - ▽徳丸耳鼻咽喉科(耳鼻咽喉科) 蒲生西町8の32 電話13994
 - 29日▽木村クリニック(内・神経科) 登戸町38の3 電話18881
 - ▽田口医院(内科) 大沢3の5の24 電話2264
 - ▽大村医院(小児科) 千間台西1の9の17 電話6787
 - 診療時間 午前9時～午後5時 問合せ 医師会事務局 電話06008
 - 保健課 内線2161
 - 必ず受けよう
 - 4か月児の育児相談
 - 保健課では、4か月児の赤ちゃんを対象に、保健婦による育児相談を行います。育児についてわからないことなど、お気軽にご相談ください。
 - 【2月の日程】
 - 2月2日(水)：9月11日～20日生
 - 9日(水)：9月21日～30日生
 - 16日(水)：10月1日～10日生
 - 会場 福祉会館
 - 1月9日(月)
 - 10時～11時30分 市役所
 - 13時～15時 市役所
 - 1月23日(月)：市役所
 - 時間は9日(月)と同じ
 - 1月24日(火)
 - 10時～11時30分 市立病院
 - 13時～15時 市立病院
 - 1月31日(火)
 - 10時～11時30分 桜井公民館
 - 13時～15時 新方公民館
 - 問合せ 保健課 内線2163

ご協力ください

愛の献血

○1月9日(月)

10時～11時30分 市役所

13時～15時 市役所

○1月23日(月)：市役所

時間は9日(月)と同じ

○1月24日(火)

10時～11時30分 市立病院

13時～15時 市立病院

○1月31日(火)

10時～11時30分 桜井公民館

13時～15時 新方公民館

問合せ 保健課 内線2163

市役所 電話64-2111(代)

飼えない犬を引き取ります

「飼えない犬は終生めんどうを見る、というのが愛犬家の最低条件ですが、どうしても飼えなくなった犬は下記会場へつれてきてください。*印鑑をご用意ください」

問合せ 越谷保健所 電話64-1266

会場	時間
1月17日(火)	
蒲生公民館	午前9:00～9:15
大間野光福寺	9:45～10:00
出羽公民館	10:30～10:45
南団地集会所	11:15～11:30
赤山町自治会所	午後1:30～1:45
1月19日(木)	
北越谷公民館	午前9:00～9:15
西新井農協倉庫	9:45～10:00
狹島公民館	10:30～10:45
下間久里倉庫	11:15～11:30
大袋公民館	午後1:30～1:45
大道香取神社	2:15～2:30

おいびくたて

サンシティ・ニューヤーク

コンサート公演

越谷コミュニティセンターでは左記のとおり、クラシックコンサートを開きます。

とき 1月21日(土) 午後6時30分開演

犬の引き取り日程

ところ サンシティ越谷市民ホール(小ホール)

越谷おやこ劇場の会員と準備総会

この会は、親子で鑑賞例会(生の舞台鑑賞)や創造例会(キャンパス、子どもまつりなど)を通して、よみ文化に触れ、創造性を育むことを目的としています。

入会金 4歳以上 1人200円

会費 4歳以上 1人1か月 500円

準備総会

今までの入会手続きをされた方、これから入会なさりたい方はご参加ください。

とき 1月21日(土) 午後2時～4時

ところ 越谷公民館大会議室

*保育室を設けます。ご利用する方は予約してください。

問合せ 柴垣 電話64-60021 内藤 電話65-3149

市税、下水道使用料などの支払いには便利な口座振替を

お申込みは取扱金融機関へ 問合せ 市税(主税課) 下水道使用料(下水道課)

ところ サンシティ越谷市民ホール(大ホール)

入場料 500円(全席自由・先着500名)

*入場券は、市民ホール(ホールフロント)・市内公民館・市役所正面玄関・県立越谷青年の家・福祉会館にあります

問合せ 越谷コミュニティセンター 電話055-1111

第10回越谷市連合PTA文化祭

とき 1月19日(木)、午前9時30分～午後4時30分

ところ サンシティ越谷市民ホール

出演(舞踊・合唱・合奏等) V.V.小ホール、展示(絵画・書道・工芸・華道・手芸等)

問合せ ボルティエホール 教育委員会社会教育課 内線2722

市長電話 64-2123

(質問・苦情・提言・要望などをお寄せください)

1月11日(水) 1月25日(水)

午前8時～8時30分 (毎月第2・第4水曜日)

*通話は1人5分以内(かならず氏名・住所・電話番号をお知らせください)

*話し中の場合はご容赦ください

問合せ 広報広聴課広聴係 内線2213・2214

